

【ご注文・ご予約承ります】

蔣中正日記

呂芳上、源流成 主編／民國歴史文化學社・國史館／2023年10月～／B5判・精裝

》》 第1回配本 (2023.10) 《《 *各巻分売可

1948年巻	税込 9,350円 (495025)	1949年巻	税込 9,350円 (495026)	1950年巻	税込 9,350円 (495027)
1951年巻	税込 9,350円 (495028)	1952年巻	税込 9,350円 (495029)	1953年巻	税込 9,350円 (495030)
1954年巻	税込 9,350円 (495031)				

》》 第2回配本 (2024.04) 《《 *各巻分売可

1955年巻	税込 9,350円 (499236)	1956年巻	税込 9,350円 (499237)	1957年巻	税込 9,350円 (499238)
1958年巻	税込 9,350円 (499239)	1959年巻	税込 9,350円 (499240)	1960年巻	税込 9,350円 (499241)

『蔣中正日記』は、蒋介石(1887-1975)が1972年までの約半世紀間にわたって書きとめてきた日記。これまで米スタンフォード大学フーバー研究所が保管し、マイクロフィルム版が所内限定で公開されていたが、コピー機などによる複写が認められておらず、中国近現代史研究者より公開と公刊が待ち望まれていた。長らく米台間でその所有権が裁判となっていたが、2023年に判決が下り、台湾国史館に原本が返還された。『蔣中正日記』原本は、毛筆の草書体で記されているため解読が困難であったが、本書は逐字の校正をおこなってテキストを確定し、人物や事件に関する注釈を適宜加えている。また、一年一冊構成の各巻に索引を付し、読者の利便性を高めている。

本シリーズでは、台湾国史館が新たに収蔵した『蔣中正日記』のすべてを整理・排印刊行する。2023年10月、中華民国総統の第1期就任期間に当たる1948～1954年巻より刊行が開始され、2024年4月には総統第2期就任期間の1955～1960年巻が刊行予定。2026年までに全巻を刊行する計画となっている。



蔣經國日記

歐素瑛、張世瑛 等編輯校訂／國史館／2023年12月～／A5判・軟精裝

》》 第1回配本 (2023.12) 《《 *各巻分売可

1970年巻	税込 3,080円 (497971)	1971年巻	税込 3,080円 (497972)	1972年巻	税込 3,080円 (497973)
1973年巻	税込 3,080円 (497974)	1974年巻	税込 3,080円 (497975)	1975年巻	税込 3,080円 (497976)
1976年巻	税込 3,080円 (497977)	1977-1978年巻	税込 3,080円 (497978)	1978-1979年巻	税込 3,080円 (497979)

『蔣經國日記』は、1937年から1979年末まで、断続的に書かれていた蔣經國の日記。『蔣中正日記』と共にフーバー研究所で保管されていたが、このたび台湾国史館に所有権が移り、排印版の刊行が開始された。第一弾として刊行される1970～1979年は、蔣經國が行政院副院長、院長を務め、さらに1975年の蒋介石の死去によって名実ともに台湾のトップへと昇りつめた時期に当たる。2024年中に、1960～1969年部分を整理刊行予定。

ご注文・お問合わせ